

■安全にご利用いただくために

札幌藻岩山スキー場は、ビギナー・ファミリー・スクール利用が多いゲレンデです。

みなさまが安心して楽しめるよう、次のルールにご協力ください。

1. 基本のルール

- ・速度コントロール：地形・天候・混雑に合わせて速度を調整。いつでも安全に停止できる滑走を心がけてください。
- ・先行者優先：前を滑る方の進路を妨げない。追い越す際は十分な間隔を確保してください。
- ・上方確認：滑り出し／合流／横断の前は、かならず上（山側）を確認してください。
- ・停止位置の配慮：コース中央やブラインドコーナーでの長時間停止・座り込みはNG。転倒時は速やかに退避してください。
- ・用具管理：板の**流れ止め（リーシュ）**を装着し、ビンディングを確実に固定。ヘルメット着用を推奨します。

※詳細は【スキー場利用約款】をご確認ください。

2. スローゾーン（家族・スクール周辺）

スクールエリア、緩斜面、合流部、リフト乗降付近はスローゾーンです。

減速・追い越し自粛・横一列で広がらないを徹底し、混雑時は譲り合ってください。

3. リフトの安全

- ・列では押さない・割り込まない。掲示と係員の指示に従って整然と乗降してください。
- ・お子さまは大人の隣に。セーフティバーは着席後すぐ下げ、降車合図で上げてください。
- ・乗降に不安がある方は係員へお声がけください。

4. 立入禁止・区域外（バックカントリー）

- ・ロープ・ネット・標識で閉鎖されたコースや立入禁止区域には進入できません。
- ・管理区域外は当社の安全管理対象外です。バックカントリー滑走は禁止です。
- ・区域外で事故・遭難が発生した場合、捜索・救助の実費をご負担いただくことがあります。

※違反時の取扱いは【スキー場利用約款】へ。

5. 営業時間外の立入禁止

営業時間外は、圧雪・降雪処理・重機作業等により大変危険です。

営業終了後～翌営業開始までの場内立入・滑走を禁止します。

6. 用具・装備の目安

- ・使用できる滑走用具は、当スキー場が認める金属エッジ付きで確実に固定できるものに限りです。
- ・短尺用具（例：スノーフィート等）の可否・条件は当日の掲示をご確認ください。
- ・夜間は保温と**視界確保（ゴーグル）**を意識し、天候急変に備えた装備をご用意ください。

※詳細は【スキー場利用約款】へ。

7. 緊急時（事故・迷子・落とし物）

- 1.まず安全確保と二次事故防止にご協力ください。
- 2.最寄りのスタッフ／パトロールへお知らせください（コース名・ポール番号・目印を伝えると迅速です）。
3. 連絡先は場内掲示、または【インフォメーション】まで。

8. 違反時の対応

危険行為や係員の指示不履行があった場合、リフト券の一時停止・退場等の措置を行うことがあります。